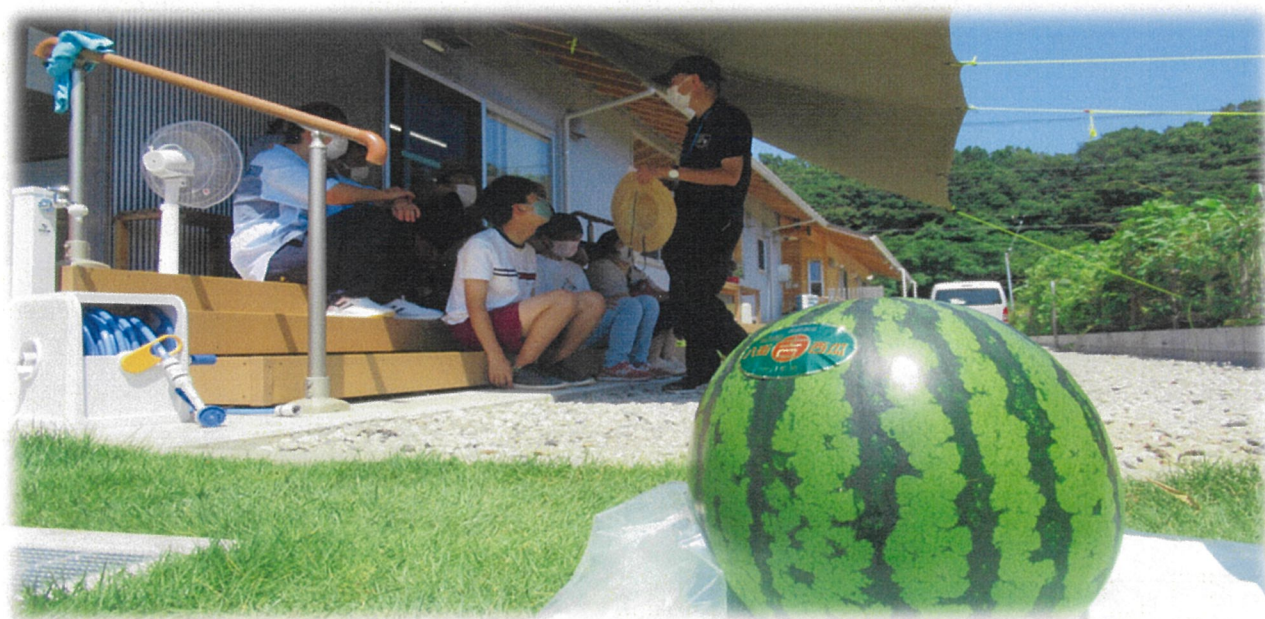


34号

発行 社会福祉法人
 おおいそ福祉会
 責任者 理事長 野口富美子

〒259-0102
 大磯町生沢293-1
 TEL 0463-70-6363

みらい



今年の夏は、特に7月は猛暑日の連続で、勢いそのまま8月に入った感があります。施設外就労や屋外活動、ワークセンターはとにもかくにも暑いですが、かたつむりの家に戻ってくればもう大丈夫。例えて言うなら砂漠の中の水飲み場。新しくなったかたつむりの家に感謝です。今年度、法人と家族会の数年来の目標でしたグループホームの運営が始まりました。法人も一回り大きくなり、利用者64名、職員46名、一法人6事業へと拡大しています。そして事業を長きに渡って継続させていくために法人の運営体制の強化を行っています。かたつむりの家の組織体制では、各事業ごと(Aグループ、Bグループ、ワークセンター)に主任を置き、更に総務課長と通所支援課長を配置しました。グループホームクラッソにも管理者として生活支援課長を配置しました。更に理事長の下、法人全体の一元的管理運営を行う統括管理者を置き、末村光介がこの任にあたります。新たな事業が、そして運営体制の強化が、利用者一人ひとりの細かいところにまで支援が届くよう取り組んでまいります。(高野)

～目次～

- ・ ご挨拶 P1
- ・ グループホーム「クラッソ」紹介 P2～P3
- ・ 活動報告 P4～P5
- ・ 新任職員紹介、その他報告 P6

※ おおいそ福祉会ホームページが新しくなりました!



はじめまして！

グループホームクラッソです！！

「ただいまあ！」「今日も暑かったよ！」「今日の泊りはだれ？」
午後の3時半を過ぎると皆さん三々五々、通い先の事業所から戻ってきます。事業所の車で送ってもらったり、バス停が目前なのでバスで帰ってくる方もいらっしゃいます。中にはダイエットのためだった

り、嫌なことがあったからと「歩いてきたよ～」という方もいて、何とも若さを感じます。

今回は「はじめまして！」という事でクラッソの紹介をさせていただきます。



建物全景



ドンボ Iさんの手作り



建物南側の湘南平

グループホームクラッソは、平塚市高根にあるマンションで運営しています。湘南平の北麓に位置し、北側は県道609号線に面しています。3DKタイプの部屋が5室、5LDKタイプの部屋が1室、計6室を借りて定員14名となっています。



4Fから平塚市街を望む

クラッソの成り立ちは平成25年9月。障がいのある方々が安心して暮らせる場所として市内で障がい福祉サービスを実施している（株）愉快によって作られました。CarehomeClassoという名前で当初の定員は9名、ほとんどの方が（株）愉快が運営する事業所スタジオクーカに通いながらクラッソで暮らしていられました。

これまで、ご利用の皆さんの入れ替わりもありましたが、長い方はホーム開所以来11年間クラッソで暮らしています。

令和6年4月より、おいそ福祉会が事業を引き継ぎました。これまでと変わらず、一人ひとりが安心して暮らせるようお手伝いさせていただきます。（管理者・末村光介）

「皆さん私と仲良くしてくれるかしら？」ときどきしながら初勤務をした日から2年と半年が過ぎました。勤務初日、利用者さん達はニコニコ笑顔でスタッフがやるべきお仕事を親切に教えてくれました。この2年半で2人の利用者さんが卒業し、3人の利用者さんが新たに仲間入り。1階から3階は現在満員御礼となっております。宿直スタッフさんもほぼ入れ替わることなく、とても安定した日常を送っています。

そして、この4月におおいそ福祉会に仲間入りさせていただき、かたつむりの家からの利用者さん、4階のスタッフさんも増え、個性色々、ますます賑やかになってきました。

クラッソは利用者さんの仲の良さが自慢です。利用者さんたちが、どんな時も何があっても安心して自分自身を表現出来て、穏やかな笑顔いっぱいのホームでありたいと思っています。（力石）



4月から開始されたクラッソ4階ですが、あっという間に4か月が経ちました。入居開始時はどうなる事かと、戸惑いや心配はありましたが、いざ始まってみると利用者さんはクラッソでの暮らしを受け入れ、落ち着いて過ごしていました。

昼間の事業所から帰ってくると、今日のお泊りは？ご飯は？と言いながら、みなさん自分から洗濯物をたたんだりしてくれるのでとても助かります。その後は揃っておやつタイムとなり、夕食後には他のお部屋から遊びに来てくれた利用者さんと一緒にテレビを観たりして、あとはそれぞれの時間を楽しんでいます。土日は、自宅へ帰宅される方もいますが、早くホームに帰りたいたいと言っているなどと聞くととてもうれしいです。まだ始まったばかりですが、みなさんが楽しく落ち着いて暮らせるホームにしていきたいと思います。（平野）

グループホームクラッソ

住所：平塚市高根 電話：0463-68-9609（1F）、0463-68-4365（4F）

アクセス：東海道線平塚駅より、神奈中バス「平33」系統、山下バス停下車0分

☆☆お車で越しの際はお電話ください。☆☆



か つ ど う ほ う こ く

活動報告

Aグループ (生活介護)

昨年同様この夏も暑い日が続きました。日々利用者の体調管理や環境内の温度や湿度等に気を配り、楽しく活動に参加していただけるよう配慮してきました。大きく体調を壊されてお休みされる利用者もいなかった事から、ご家庭でも体調管理に気を付けていただいていたんだと感じます。

今期も季節を感じていただける創作活動や箱折り作業、水道メーター解体作業、空き缶つぶし作業に取り組んでいただき、また、不定期ではありますが通常の作業以外でも野菜の袋詰めや乾燥ハーブの葉取り作業にもチャレンジしていただきました。

これからも選択の幅のある活動内容を提供していきたいと思います。
(中澤)



Bグループ (就労継続支援B型)

今年度に入り、嬉しいことに新しい作業の依頼をいただきました！

1つは主としてペットフードの通販の発送代行の作業で届いた商品をチェックし、バーコードシールを貼り、梱包・発送します。毎週100から300個の商品が届くので、間違いのないように1つ1つ商品名とバーコードシールの記号をチェックしながらシールを貼っていきます。



もう1つは一筆箋やカードの封入、封かん作業で色々な種類の商品があり、「今日は〇〇さんと〇〇さんでお願いします。」とみんなで順番に取り組んでいます。次はどんな商品かな？と皆さん楽しみにされています。



室内での作業に加えて、定期的に町の障害福祉センターの除草作業・公園清掃、そしてこの夏もブルーベリーの収穫の手伝いに参加しました。このように室内外の様々な作業にBグループ全員で力を合わせて取り組んでいます。(湯川)

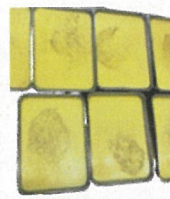


ワークセンター （就労継続支援B型）

ワークセンターでは、メンバーのTさん・Kさんが加わりました！そして、嬉しいお知らせがもう一つ。特別オーダーのプリンレシピがついに完成しました！何度も試行錯誤を繰り返して120人前の対応をさせて頂く事になりました！

さらに、今年も嬉しいご依頼がありました。町内会さんからギフトオーダーが入りました。皆様のご協力により、今回も美味しい贈り物を提供できるよう頑張ります。

これからも一層のチームワークで、楽しく充実した日々を過ごしていきますよう、よろしくお願いいたします。（蒔田）



外部就労 （就労継続支援B型）

今年の春より（株）オカムラでは、これまで取り組んでいた台車の清掃作業が終了し、大きいサイズの台車の組み立て作業が始まりました。

初めは毎回試行錯誤しながらの取り組みでしたが、今では作業工程にも慣れ、1つの工程が終わると4名全員で「〇〇よし！」と大きな声で確認をしながら1つ1つの台車を丁寧に作り上げています。（湯川）



総務課

日頃から法人運営に利用者や家族の皆様をはじめ、後援会や地域の方々の温かいご支援にここからお礼申し上げます。

さて、おおいそ福祉会は皆様の絶えることのないご支援とご協力をいただき、法人設立21年を迎えることができました。あらためて感謝申し上げます。近年、社会福祉事業を取り巻く環境は非常に厳しく、社会福祉法人には透明性の向上、財務基盤強化、地域における公益的取り組みが求められています。そのような状況下ですが、法人は皆様のご期待に添えるよう健全で透明性のある経営を実践してまいります。今後ともかわらずご支援をお願いいたします。（大岩）

☆下記の日程で理事会・評議員会が開催され承認いただきました。

理事会 第76回 令和6年3月16日

令和6年度事業計画・予算（案）令和5年度第2次補正予算（案）共同生活援助事業実施（案）
空床利用型短期入所の実施（案）グループホーム運営規定の制定 経理規程の改訂 評議員会の招集
第77回 令和6年6月15日

令和5年度事業報告・決算報告（案） 評議員会の招集

評議員会 第60回 令和6年3月30日

令和6年度事業計画・予算（案）令和5年度第2次補正予算（案）共同生活援助事業実施（案）
空床利用型短期入所の実施（案）

第61回 令和6年6月30日

令和5年度決算報告（案）

情報公開について

法人情報・財務諸表を公開しております。法人のホームページから外部サイトより閲覧いただけます。 ホームページのトップページ・[おおいそ福祉会について](#)をクリックして [WAM NET財務諸表等電子開示システム](#)におすすみください。

<https://www.oiso-fukushikai.or.jp>



第2回 かたつむりの家『ふれあいフェスティバル』開催決定！

第2回フェスティバルの開催が決定いたしました！

多彩なイベントやグルメが盛りだくさん！お子様から大人まで、楽しめる内容をご用意しております。是非、ご家族やご友人をお誘い合わせのうえ、お越しください。

更なる詳細は、近日中にご案内いたします。ご期待ください。

開催日時:2024年10月5日(土) 10:00~14:00

催し物:バルーンアート・ヨーヨー釣り・パラスポーツ・ペットボトルキャップでキーホルダー作り・キッチンカー・・・かたつむりの家活動紹介もあります。

お楽しみにしてください！

会場:かたつむりの家・駐車場



○避難訓練報告

3月28日(木) 大規模地震を想定した避難訓練を行いました。総勢70余名が参加、安全の確保をした後、駐車場への避難と津波が想定させる場合の避難方法について確認をしました。

○ボランティア活動への感謝とお礼

定期的にご利用者と一緒に散歩して下さる後援会ボランティアの皆様や、食事準備、作業活動への参加等々いつもありがとうございます。かたつむりの家は多くの皆様にご協力いただき運営させていただいております。心より感謝申し上げます。

★ こんぱすより ▲

こんぱすをご利用いただいている方が2名(かたつむりの家からあわせて4名の方)が、5月より開所したクラッソに入居されました。楽しんで生活されている所を見てうれしく思います。

(末村明子)

(編集後記) 新年度になり早五か月が過ぎました。年度末には次のステップとして利用終了された利用者の方もいれば、今年度より新しくかたつむりの家を利用し始めた方々も多くいらっしゃいます。事業所内での活動、各外部就労先での仕事やワークセンターでの仕事と、利用者の方々は変わらず元気に過ごされています。皆さんの笑顔に触発され、支援員も負けないう笑顔で元気に過ごさないといけないな～と日々思うしだいです。(中澤)